

平成 30 年度第 2 回運営幹事会 議事録

作井技術委員会 事務局
石川正紀

平成 30 年 8 月 2 日(木)16:00-17:30

開催場所:国際石油開発帝石株式会社 本社 3802 会議室

出席者:松井委員長、JMH 池田、JOGMEC 北村、TELNITE 佐藤、JX 田坂、JDC 前田、INPEX 藤田、廣畑、石川(敬称略)

欠席者:早稲田大学 古井、JDC 末永、JAPEX 菅野、筑井、出光興産 三好(敬称略)

当日のプレゼンについては、別添パワーポイント(H30 年度運営幹事会)を参照されたい。

議題 1: 報告事項

以下の事項について報告し、承認された。

1-1. 運営幹事・委員・分科会座長の交代(下表参照)

運営幹事の交代

氏名	会社	動向
松井耕二	INPEX	委員長・運営幹事就任
北村龍太	JOGMEC	運営幹事就任
前田啓彰	JDC	運営幹事就任(大水深分科会座長兼務)
古谷昭人	JDC	委員長・運営幹事退任
石黒裕康	MQJ	運営幹事退任
池田正市	JMH	// (作井委員としては留任)
菅野 俊	JAPEX	//

作井委員の交代

氏名	会社	動向
日野智之	JAPEX	作井委員就任
武村 貢	//	// 退任

※小林照明氏は CDEX を退職された模様で、現在連絡方法等不明。後任者については未確認。

分科会座長の交代

氏名	会社	動向
廣畑 諭	INPEX	若手技術交流会座長就任(今回運営幹事会にて承認)
片岡 翔	JAPEX	// 退任

1-2. 分科会活動状況

分科会名	近況	次回開催予定
大水深分科会	前回運営幹事会以降の活動無	2018 年秋以降に実施予定
若手技術交流会	2018 年 3 月 7 日、第 6 回実施 @JAPEX 本社。	2018 年 9 月 28 日、第 7 回実施 予定@JAPEX 本社

1-3. 協会理事会(2018年6月28日実施)

以下について説明を行った。

- ① 会員の異動について
- ② 平成30年度特別見学会について
- ③ ガルオとの業務委託契約締結にむけて(持越し)
- ④ 会計報告(平成30年5月末)
- ⑤ 第83回定時総会と春季講演会結果(6/12~6/14)
- ⑥ 秋季講演会(10/24 東京大学小柴ホール): 作井関係は分科会に打診後、片岡氏を推薦。
- ⑦ 銀行口座自動引き落としに伴う会費減額について
- ⑧ 各委員会の活動状況報告
- ⑨ 関係諸団体からの協賛依頼
- ⑩ その他(春季講演会のプレゼン資料の著作権等)

議題2: 春季講演会作井部門の総括

春季講演会の総括について、以下の点に関して報告を行った。

2-1. 参加人数

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 6月13日(水) シンポジウム9講演 | 参加者: 最多98名(前年度150名) |
| 6月14日(木) 個人講演19講演 | 参加者: 最多120名(前年度115名) |

2-2. アンケート結果

アンケート結果集計については、運営幹事会プレゼン資料(P.10~22)を参照されたい。

前事務局から、以下のコメントがあがった。次回以降運営時の参考とする。

- 会場で前日準備できたため、プレゼンテーション上の不備等に事前に気が付いて対処することができてよかった。マイク等の会場備品数を事前に確認、対応することができたことも良かった点。
- プレゼンテーションを運営幹事(世話人)に事前送付できたため、スムーズな進行が可能となった(シンポジウムでの予備質問準備等)。
- 事後アンケート用のウェブ回答サイトを設けたが、回答者数は少なかった。用紙回答のみで十分でないだろうか？

2-3. 個人講演について

- 個人講演数は18件で、昨年(19件)とほぼ同数。
- 学生発表は合計3件あった。「二次元境界要素法による逸泥予防剤の影響を考慮した坑井周辺の応力解析(早稲田大学、高橋君)」が優秀発表賞を受賞した。本発表は次号以降の協会誌で1~2ページ程度のペーパーとして掲載される予定。
- 運営幹事によるアンケートから、講演「高機能水系泥水システムの開発(Telnite 藤井氏)」を会誌掲載に推薦する事が決まった。事務局から藤井氏に論文としてまとめて頂けないか確認する。尚、本講演内容は特許取得等の絡みがあるのではないかと指摘が委員より上がった為、併せて本人に照会する事とする。

2-4. シンポジウム原稿・討論録等について

- 作井部門のシンポジウム講演原稿の進捗について説明し、概ねスケジュールどおりであることが確認された(運営幹事会プレゼン資料 P.27 参照)。

議題 3:平成 30 年度作井技術委員会の活動計画の審議

3-1. 活動方針(案)

(添付資料 1)

- 事務局原案について説明し、運営幹事間の話し合いにより一部修正が加えられた。

3-2. 年間スケジュール

(添付資料 2)

- 事務局原案について説明し、原案の通り了承された。

3-3. 活動費予算

(添付資料 3)

- 事務局原案について説明し、原案の通り了承された。

3-4. 作井技術委員会 特別講演テーマ案

- 事務局側が用意したテーマ案を提示したが、運営幹事間の話し合いにより、以下のテーマの内のいずれかでの講演を打診していく事となった。
 - 今後のエネルギー需要について:JOGMEC
 - 高リスクフィールドにおける開発について(金融/保険といった観点から):損保会社、JMH
 - シールド工法による大断面掘削について:INPEX、JDC

以上